

2024 学びの祭典 <冬> ～活動の様子（2年生）～

令和6年12月21日(土)
～12月27日(金)

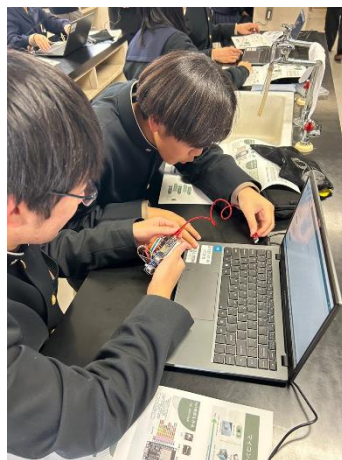
12/21～12/27に、学びの祭典（冬）を開催しました。今年度から学びの祭典を大幅にリニューアルし、前半部分をスペースプロジェクト、教科横断型の内容（小論文講座、主権者教育、英語のプレゼンテーション発表）や岩手医科大学の講座を実施し、後半部分を国語・英語・数学といった教科型の課外授業を実施しました。多くの生徒が自主的に参加し、普段の授業とは違う内容を学習しました。今回は、岩手医大の講座と英語のプレゼンテーション発表の様子を紹介します。

①岩手医大薬学部の講座

岩手医科大学の数名の先生方を招き、特別講座を実施しました。内容については以下のとおりです。生徒は普段の授業とは違う大学の先生の講座に参加し、アシスタントの大学生と交流しながら、楽しく学ぶことができました。

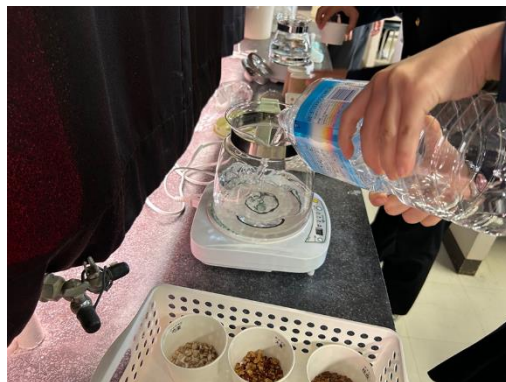
★「IoTプログラミング演習」：阪本先生

マイコンにプログラムを入力することで、様々な動作を行わせる実習を行いました。生徒は最初、戸惑う場面がありましたが、少しずつ慣れてきて、プログラミング作業も早くなってきました。藤原先生からは、医療の現場における映像解析の利用について詳しく説明していただきました。



★「生薬と漢方薬について」：田浦先生

薬草について、クイズ形式で楽しく学ぶことができました。また、実際に薬草を食べたり、煎じたものを飲んだりするなどの体験しながら、学ぶことができました。



★「AI を用いた医療への応用、AI 入門」：氏家先生

A I にプログラミングで指示することで、様々な動作ができることを実習形式で学ぶことができました。入力などのうまくいかない生徒はアシスタントの学生に指導してもらい、少しずつ実習に慣れていきました。



②教科横断テーマによる講座（「I Have a Dream」）

今回は「I Have a Dream」をテーマに生徒が一人一人、自分の夢について、英語で PowerPoint 資料を作成し、台本無しでプレゼンテーションを行いました。事前にアメリカのキング牧師の事前のシーンを視聴し、話し方を学んだ上で取り組みました。発表資料を作成の際、英語科の教員以外にも、2 学年の教員からのアドバイスを受けました。発表の際、ALTのエレーン先生の友人で日本で勤務されている外国人も招き、英語のプレゼンテーションのアドバイスをいただきました。生徒たちは、自ら考え、調べ、グループやペアでコミュニケーションを取りながら、新たな発見をし、仲間の発表からも学びがありました。



☆ 学びの祭典アンケート結果 ～生徒の声～

- ◎ 自分の将来の幅を広げることができました。また、どんなことをしようかという気持ちもより一層深められました。
- ◎ 薬についての知識はゼロではなかったけれど、薬草とは初めて関わったのでまた新たな気づきが増えた。薬草を五感で感じた時は先人の知恵を改めて尊敬する思いが強まった。
- ◎ 漢方があんまり効くイメージはなかったけれど、昔からなくなる理由があって副作用もないのは魅力的に感じました。実際に作ってみて私は癖をあんまり感じずに飲むことが出来ました。おもしろかったです！
- ◎ 普段、お会いすることのできない先生の貴重な講義を受けることができ、とても有意義な時間になったと思う。今回学んだことを何かに活かせるように頑張りたいと感じた。
- ◎ 現代では医療にも AI が取り入れられており、ただ医療関係だけの知識では足りないこと、そして今後そのような人材が必要とされていることのふたつが意外だった。また、自分が将来のためにどうするべきなのか参考になった。
- ◎ 英語のプレゼンは今回で最後だったと思うけれど自分なりに最後として楽しく、緊張せずに取り組めたことがまず成長できた自分の一歩でした。大学に入ってもそう言う発表的なものが求められてくると思うのでこれまでの経験を活かして頑張りたい。情報は一年生ぶりの授業だったが先生もていねいに楽しく教えてもらって苦手意識が減ったしモチベーションが上がってよかった。みんなとも教え合いながら高めていけたのでとても嬉しかったです。2月の模試のために今後冬休みに復習をがんばりたいです。このように学びの祭典はとても有意義なものになりました。
- ◎ 英語のプレゼンでみんなの夢を聞いたこと、自分の夢を自由に語れたことが楽しかった。またこれからの共テに必要な情報分野の復習、教授を招いたプログラミングの学習はこれからにおいてとても有意義だと感じた。
- ◎ 成人したらできるようになること、小論文の書き方、薬用植物についてなど、さまざまなことについて学ぶことができた。また、英語のプレゼンは無事にやり切ることができてよかったと思う。今回は小道具も使って頑張った。spaceBD のワークショップでは、プログラミングがとても難しかったが、チームの人と協力することができたと思う。今回学んだことを、これから活かしていきたいと思う。
- ◎ 岩手医大の先生方の講義や、スペースプロジェクト、久しぶりの情報の課外授業がとても自分にとってためになったと感じた。自分の学力の向上だけでなく、今後の社会を生きる上での必要なスキルも学ぶことができたと思っている。ぜひ、今後活かしていきたいと思う。
- ◎ いつもとは違う授業で、授業を受けるというよりも active に参加しているという印象でした。みんなとの交流を図ることができたし、何より英語の My dream speech がとても面白く、積極的に取り組みました！みんなのスピーチを聴くことができたのがとても嬉しかったです！